

## 東陽テクニカ製 Synesis Portable

### クイック・スタートガイド

東陽テクニカ製 Synesis はソフトウェア及びライセンスがインストールされた状態で出荷されます。本製品を開梱されましたら、以降に示す手順に従ってください。

1. Synesis に関する重要なお知らせやバージョンアップ情報を受け取るために、同梱の「製品ユーザー登録のご案内」に従い、製品のユーザー登録を行なってください。
2. 本書 Appendix 項の該当するモデルの図に従ってケーブルを接続してください。  
注意: 突然電源が切断されるとデータが消失する恐れがあります。このような事態を防ぐために、無停電電源を別途ご用意いただき、これと Synesis を接続することを推奨いたします。
3. Synesis の電源を ON にして、システムが起動するのを待ちます。
4. システムログイン画面が表示されましたら、  
User: **toyo** , password: **admin** にてログインしてください
5. ローカルのブラウザからエージェントへアクセスするには、  
(ア) FireFox アイコンをクリックしてブラウザを起動します。  
(イ) アドレス・フィールドに <http://localhost:8080/> と入力してください  
(ウ) ログインページにて, user name: **admin**, password: **synesis1** を入力してください

6. リモートのブラウザからエージェントへアクセスするには、  
(ア) デスクトップの左上に位置するターミナル・アイコンをクリックして、ターミナル・ウィンドウを開きます。

- (イ) eno1 ポートは、固定 IP アドレス：172.22.201.250/16  
それ以外のポートは、DHCP が デフォルトで設定されています。  
下記コマンドを入力して、接続されている管理ポートの IP アドレスを確認します。  
※パスワードを要求された場合は、**admin** を入力してください。

```
$ sudo ifconfig
```

固定 IP アドレスを設定・変更したい場合は、以下の手順を実施します。

- ① interfaces ファイルを vi エディタで編集します。ターミナルより下記コマンドを入力してください

```
$ sudo vi /etc/network/interfaces
```

- ② デフォルト・パスワード **admin** を入力します。挿入(INSERT)モードへ移行するために i キーを押し、その後以下の記述を入力します。(下線部は接続するネットワークに合うように読み替えてください)

```
auto eno1  
iface eno1 inet static  
address 172.22.201.250  
gateway 172.22.254.254  
netmask 255.255.0.0  
network 172.22.0.0  
broadcast 172.22.255.255  
dns-nameservers 172.22.254.254
```

- ③ **Esc** キーを押し、**:x** と入力。その後 **Enter** キーを押し、変更の保存とエディタの終了を行います。システムを再起動して変更を有効にするために、下記コマンドを入力し、デフォルト・パスワード **admin** を入力します。

```
$ sudo shutdown -r now
```

- (ウ) リモートのブラウザのアドレス・フィールドに  
[http://\[ステップ6-\(イ\)で確認した IP アドレス\]:8080/](http://[ステップ6-(イ)で確認した IP アドレス]:8080/)  
と入力してください。

- (エ) ログインページにて、username : **admin** , password : **synesis1**  
を入力してください。

7. キャプチャをするには、ブラウザに表示された画面左側メニューで「エージェント」を選択し、「概要」タブを選択。その後「キャプチャの開始」ボタンをクリックします。



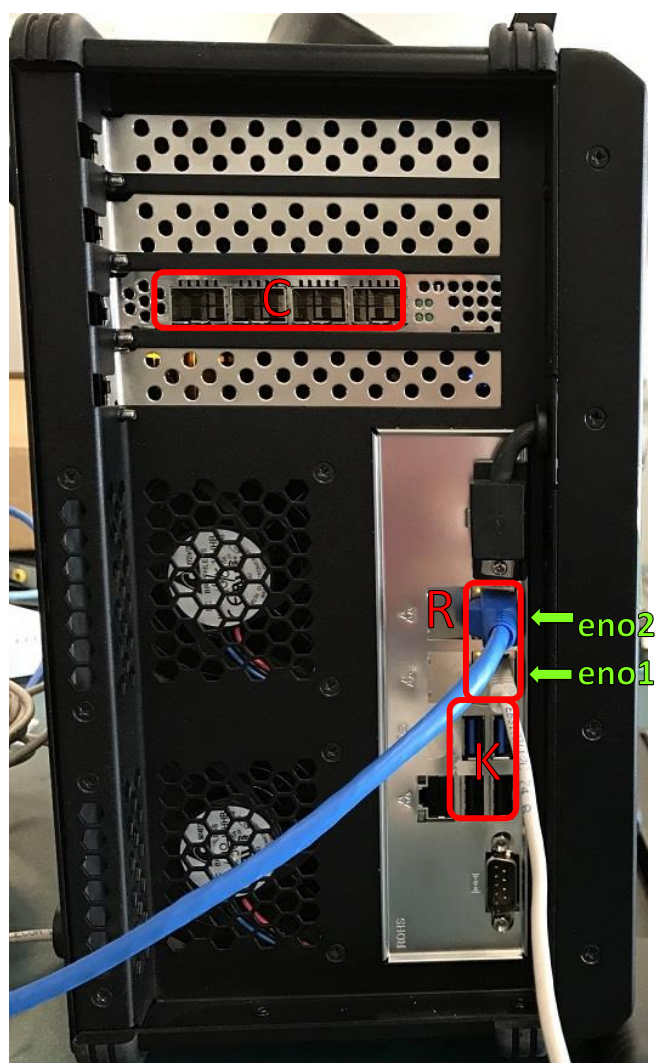
## Appendix 各モデルのポートとチャンネルの配置

以降の記載の内、該当するモデルの記述・図に従ってケーブルを接続してください。  
また、各図に記載されている記号については、下表を参照してください。

|   |   |
|---|---|
| K | USB 端子です。   |
| R | 管理用イーサネットポートです。<br>Synesis をリモート操作・管理する場合は、これらのイーサネットポートの 1 つを管理用ネットワークへ接続してください。             |
| C | アダプタ(キャプチャカード)の入力端子です。<br>これらのポートとモニタ、キャプチャしたいネットワークを接続してください。 ※各チャンネルの位置は各図の下に記載の表を参照してください。 |
| P | AC 電源ケーブルを接続してください。<br>電源への入力は 100-240 V AC (オート・レンジング)、50/60 Hz です                           |



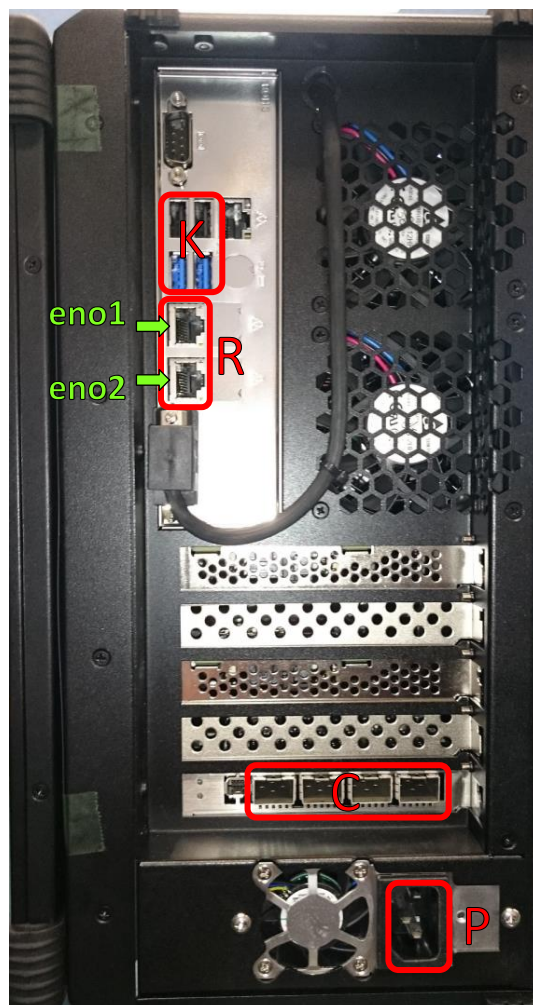
SYS-20G-CP の場合



注意：AC 電源ケーブルの  
接続箇所は反対側の  
側面にあります。

| チャンネル位置   | 対象モデル      |
|---|------------|
| <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">A</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">B</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">C</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">D</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">☐</div> <div style="font-size: 24px;">⋮</div> </div> | SYS-20G-CP |

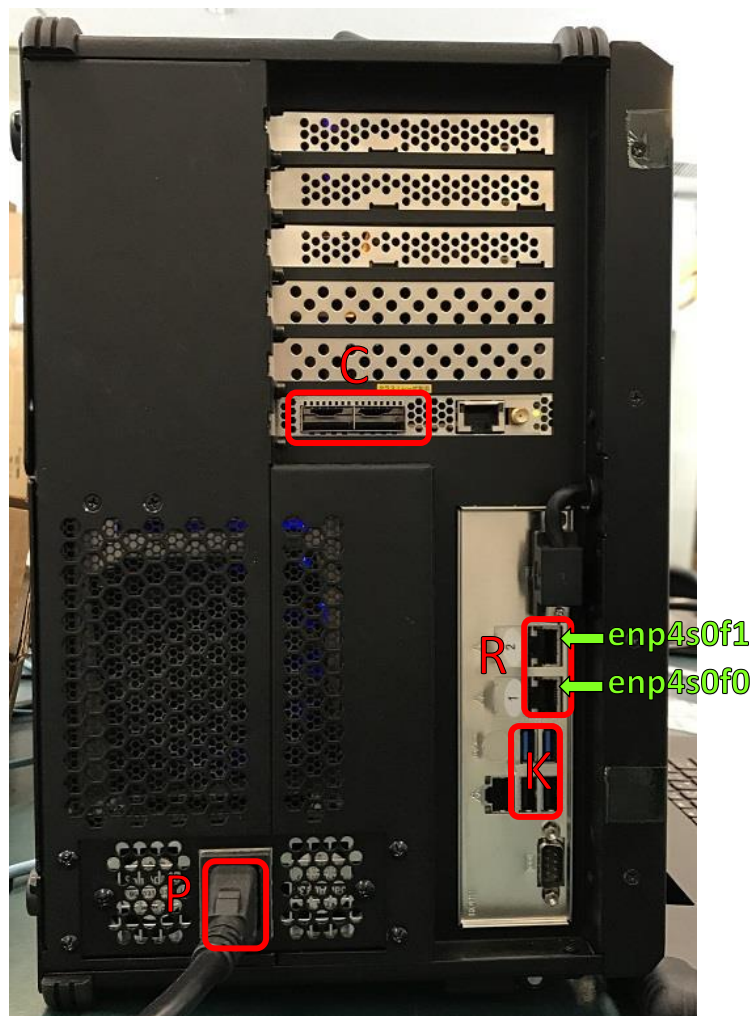
SYS-20G-HPP, SYS-40G-HPP の場合



| チャンネル位置             | 対象モデル       |
|---------------------|-------------|
| : ≡      [B] [A]    | SYS-20G-HPP |
| : ≡ [D] [C] [B] [A] | SYS-40G-HPP |



SYS-80G-HPP, SYS-100G-HPP の場合



| チャンネル位置  | 対象モデル                     |
|--|---------------------------|
| <div style="display: flex; align-items: center; gap: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">A</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">B</div> <div style="font-size: 2em;">⏏</div> <div style="font-size: 2em;">⦿</div> <div style="font-size: 2em;">⦿</div> </div> | SYS-80G-HPP, SYS-100G-HPP |

ご不明な点やご相談などがございましたら、こちらのサポート窓口へお問い合わせください

株式会社東陽テクニカ

技術部 Synesis サポートグループ

E-Mail : [synesis-support@toyo.co.jp](mailto:synesis-support@toyo.co.jp)

TEL : 03-3279-0771(代表), 03-3245-1107(直通)

受付時間 : 月曜～金曜 9:30～17:30

(土日、祝日、年末年始および弊社指定休日を除く)

株式会社 東陽テクニカ

情報通信システムソリューション部

〒103-8284

東京都中央区八重洲 1-1-6

<http://www.toyo.co.jp/ict/>